

女性会では、毎月例会を開催し、自己研鑽に励んでいます。

### ◆9月例会◆ 『刈谷総おどり』平成23年9月17日(土)

9月17日(土)朝からの雨は夕方には好天に恵まれ“刈谷総おどり”が盛大に行われました。

刈谷駅周辺はコスプレの若者たちや、3ヶ所のステージでの様々なグループによる歌や踊りでお祭りムードが盛り上がる中“おどりんわんさか”の曲がくり返し鳴り響き、わんさか踊りコンテストが始まりました。

私たち女性会は、タンバリンを片手にアラビアンナイトの衣装で登場です。テーマは“笑顔”簡単なのですがなかなか難しいのです。イエロー・グリーン・ゴールドでコーディネートされた衣装は、ライトアップされ美しかったのでは？衣装部門賞があったら……？

それぞれの役割を皆が団結し頑張る熱い心が女性会の絆をさらに深めたように感じています。



企画・交流委員 榎原 美芳子

### ◆10月例会◆ 『第43回全国商工会議所女性会 浜松全国大会に出席して』10月6日(木)、7日(金)

今回、10月例会は第43回全国商工会議所女性会浜松全国大会の参加を含めての例会、24名参加の研修バス旅行でした。

バス旅行とはいえ、運転手のみ、バスガイドのいない状況でしたから、朝から、企画委員、フル活躍でした。

バスの乗り降りごと、又、集合ごとに人数の点呼係、バス車中のバスレク係等、皆様楽しく役割をこなしていただきました。刈谷を出発し、バスを走らせ、新金谷駅。駅到着後、千頭駅までのお弁当付SL列車の1時間半の旅。

次にバスを走らせ、お茶の郷博物館では、小堀遠州の手掛けた縦目楼と庭園を観ながら、抹茶を味わいました。

2日目には楽器博物館において、古き楽器・新しき楽器と偏りなく展示してあり、感動を覚えました。有名なうなぎパイの工場見学。うなぎパイのおいしさのこだわりがわかったように思います。

そして、全国大会、スズキ自動車の鈴木修社長の講演、現場にこだわる強いリーダーシップを感じ、80歳とは思えない力強いお話に感動しました。

最後に私を含め、つたないバスレク係ですが、クイズあり、くちビンゴありと楽しく、バスの車中を進めてくれたのも、会員皆様に感謝し、とても充実した研修旅行、例会であったと思います。



企画・交流委員 浅川 久美子

### ◆11月例会◆ 『刈谷産業まつり2011に参加して』11月5日(土)、6日(日)

11月5、6日の両日、曇天の空の下、刈谷市産業振興センターに於いて産業まつりが開催され、女性会は今年も、バザーと大茶会に参加しました。

1日目のバザーは、毎年楽しみにしているリピーターがお見えになり大盛況でした。2日目は、昼からあいにく雨に降られて来場者の足が遠退いてしまいましたが、大茶会に於いては、場所が移動したにもかかわらず、大勢の人に楽しんでいただけたと思っております。

前日からの準備、2日間における活気あふれる女性会のパワーで事故もなく、大盛況に終えられた事は、皆様のお陰と感謝しております。

収益金は、少しでも地域社会に役立てていただこうと、刈谷市社会福祉協議会に車イス3台を寄贈いたしました。本当にありがとうございました。



社会奉仕・広報委員長 野村 裕子

## ◆12月例会◆ 『刈谷市における三連動地震に備えて』 12月14日(水)

世界中を震撼させた東日本大震災から9ヶ月たった、12月14日、講師に刈谷市危機管理課 石川孝志氏、刈谷防災ボランティア代表 山下克昭氏をお迎えし、被災地の現状、復興に向けての取り組み等をお聞きしました。また今後、近い将来おこるであろう、東海、東南海、南海、日向灘へと続く五連動地震に対する私達の心構えについてもお話を伺いました。

今回の地震で被害者の少なかった地域は、日頃の訓練がしっかり行われ、また住民の皆さんが落ち着いて回りの人を助けながらの避難行動ができたそうです。そして最後には“自分で考え、自分で行動する”

日頃、地区の防災訓練にはなにげなく参加しておりましたが、助ける方、助けられる方、どちらになろうとも日頃のご近所のお付き合いが大切であることを痛感しました。

人と人との“絆”を大切に “がんばろう日本”

企画・交流委員 近藤 節子



## ◆1月例会◆ 『竹中市長を囲んでの新春座談会』 1月25日(水)

女性会は毎年新年会に市長さんをお招きして、市政のお話を伺うことにしています。

今年は「歴史と文化を大切にしまちづくり」をテーマに亀城公園の再整備、歴史博物館の建設計画、それにちなんで歴代刈谷藩主の家名変遷のお話をされました。刈谷城には初代水野家から維新の土井家までに9家が在封し、後に各地に転封されたとか、江戸時代のお殿様はまるで現在の通勤族みたいだったのでね。

そしてご存知天誅組のお話。明治維新の魁として幕末に蜂起し、たとえ結果は悲劇に終わったにせよ、世の中を自分の力で変えようとした志高き人達が、三河の小藩刈谷の出身だったということに、ある種の感慨があります。ひょっとしたら刈谷はそんな進取の気性に富んだ地なのかもしれません。女性会も数年前に松本奎堂、宍戸弥四郎終焉の地、東吉野村を訪ねたことがあります。山深い一画は普段から手を入れてくださっているのでしょうか、きれいに整えられていてうれしかったのを覚えています。市長さんのお話はまるで歴史の講義のようで、興味深かったです。

お話の後は、江坂君代社中による琴の生演奏を聴きながら、美味しいお食事をいただき、まことに充実した、なんとも優雅なひと時を過ごすことができました。

社会奉仕・広報委員 羽谷 憲子



## ◆2月例会◆ 『初詣と研修』 2月15日(水)

今回の2月例会は京都に初詣。私にとっては久しぶりの京都の旅。心踊るのかいつもより早く目が覚めました。

世界文化遺産の下鴨神社。糺の森を通るとその奥にお社が凛として佇んでいました。縁結びのご利益があるそうで、人と人、人と物、人と会社、世の中の全てに縁がありますようにと、祈祷していただきました。

昼食の宴は美濃吉竹茂楼で。歴史あるお店ならではの美味しいお料理とおもてなしの心を感じながら、身も心も癒されました。その後、祇園を散策。研修先のワコールでは、人間科学研究所の人から、加齢による身体の変化を見せてもらい、その変化はとてリアルで、バスト、ヒップの衰え、たるみや位置の違いを見て、時間と共に身体が変化していくのを実感しました。帰りの車中は、メッセージ付きのビンゴに始まり、“もらった景品について五七五で表現する”“自分の20代の頃の歌”と盛り沢山の企画で、楽しく過ごしました。

京都の歴史、文化そして私達の歴史を、五感で味わえた1日でした。

企画・交流委員 赤松 祥子



### 平成24年度 役員名簿

役職	氏名	事業所名
会長	伊藤 佳代子	(株)伊藤宝石店
副会長	深谷 幸子	(株)刈谷高周波工業所
副会長	杉浦 條	(株)スポーツマネージメント
理事	内藤 久子	(株)だるま
〃	久野 朝子	(有)メガネの久野
〃	鶴田 トミ子	(株)ツルタ製作所
〃	赤松 祥子	(株)アクセス
総務委員長	下村 みち子	(株)ビレッジ開発
企画・交流委員長	伊藤 幸代	松栄印刷(株)
社会奉仕・広報委員長	笹越 八千代	豊和電機工業(株)
監事	水越 彌生	(有)水越新聞舗
〃	八幡 恵美子	セシルフクオカ美容室

### あなたも女性会に入ませんか

刈谷商工会議所女性会は、現在事業経営に携わってない女性、そして将来経営に参加しようと考えている女性の集まりです。

会員相互の親睦を図りながら、女性ならではの感性を活かし、見聞を広め、実行力を身につけるために、研究会や講演会などを企画し、楽しく活動しています。

変革する社会のこと、新時代の商工業のこと、経営のこと、ひいては人生について学び、自らの資質の向上と、事業の発展を目指していきたいと考えています。

刈谷商工会議所会員事業所に在る女性ならば、どなたでも入会できます。尚会費は1ヶ月2,000円ですが、平成24年度(平成24年4月1日～平成25年3月31日)にご入会して頂いた方に限り、1ヶ月1,000円です。

詳しくお話を聞かれない方は、刈谷商工会議所内 女性会事務局 (TEL21-0370) までお問い合わせ下さい。